

本書類は、授業のオンデマンド配信に関する教員側と学生側の意見交換の記録であり、学生/教員の双方に可視化するためにVNJホームページ上で公開します。

なお、本件は、2026年3月に実施されたVNJ合同FDにおいて、両大学教員に周知済みです。

2026年3月 VNJ課程長 迫田義博

令和7年10月9日

教務委員会 学部学生委員各位

研究院長・学部長 迫田 義博

### 相互提供科目など授業のオンデマンド配信に関する意見照会に対する回答

先般7月14日の教務委員会で、「オンデマンド配信に関する意見照会」について、学生から寄せられた意見を取りまとめたので報告します。

本回答は、今年度のオンデマンド提供方式を変更しない前提のもと、学生に自由に意見を述べてもらい、教員の考え方を理解・尊重することの重要性を踏まえ、より良い教育のために学生と教員の建設的なコミュニケーションを促進する趣旨で実施しました。

今回のアンケートでは、多数派のみならず、少数派の意見も含めて多様な視点から率直な意見をいただいたことに深く感謝します。これらの意見は、今後の教育改善に資する貴重な情報であり、学生と教員の相互理解を深める一助となるものと考えております。

10月の教授会でもこの報告書を使用して、今学生たちが考えていることへの理解、あなた方からの提案をうまく授業にうまく取り入れる努力、を今度は教員側に促したいと思います。

また今回同様、学部長から意見を求めることがあれば協力してください。  
また、学生側から直接、学部長に物申したい場合には、いつでもお待ちしております。

2年生から6年生までの意見を集約しました。

### Q1：教員の多様な意見への受け止めについて

#### ★メジャーな意見

- ・教員の裁量に任せるべきという意見には一定の理解がある。
- ・「オンデマンドがあるから授業を聞かない」という意見には共感しつつも、それを理由に廃止すべきではない。
- ・授業への積極性はオンデマンドの有無ではなく、個人の意欲や体調、授業内容などが影響する。

#### ★教育改善に参考となるマイナーな意見

- ・教員の意見が割れているのは、教育機関としてのスタンスの認識にズレがある。
- ・教員の意見を学生に共有し、録画公開の有無を授業開始前に通知すべき。

### Q2：オンデマンド配信の必要性について

#### ★メジャーな意見

- ・授業の聞き逃しやメモの不完全さを補うためにオンデマンドは必要（全学年）。
- ・欠席時（体調不良など）の補完手段として非常に有用（全学年）。
- ・テスト前の復習に活用している学生が多い。
- ・「不要」とする意見はほぼ見られない。

#### ★教育改善に参考となるマイナーな意見

- ・穴埋め型スライドや症例動画など、特定の授業形式ではオンデマンドの価値が特に高い。
- ・過年度の授業動画も申請により視聴可能にしてほしい。
- ・オンデマンドの手軽さが授業軽視につながる可能性があるため、出席確認時間の工夫やオンラインでの発言促進などの対策が必要。
- ・北大・畜大間で配信プラットフォームを統一してほしい。

### Q3：教員の意見を受けての行動変化について

#### ★メジャーな意見

- ・教員の意見を受けて、予習・復習や授業への集中を意識するようになった学生が多い。
- ・オンデマンドはあくまで補助として活用し、リアルタイム授業の方が学びが深いという認識。

#### ★教育改善に参考となるマイナーな意見

- ・オンデマンドがなければもっと集中するかもしれないが、それでも理解できない部分が出るため、何度も見返せる環境は必要。
- ・授業毎に小テストを導入したり、授業中に学生を当てて質問させることで、授業への積極性を促す工夫が可能。
- ・オンデマンドの有無に関わらず、モチベーションは変わらないという冷静な意見。

## 全学年の意見を通して授業オンデマンド配信に関する学生の意見の要点

1. 復習・補完としての価値は全学年で高い(テスト前活用の高さ／一度で理解しづらい内容の再視聴)。
2. 意欲ある学生の学習機会を優先せよ。
3. 受講態度の低下には、教員の側でその評価項目を工夫(小テスト・指名・参加点等)すれば向上可能で、オンデマンドのありなしだけを「やり玉」にしないでほしい。
4. 学生自身も教員の考え方を理解し、授業態度改善への意識付けにしたいという意見。
5. オンデマンド配信の教員裁量化を考えるのであれば、ルールを明確化(非公開に利点があることの明示、部分公開・期間限定などの工夫も踏まえ)を希望。

教務委員会 学部学生委員各位

研究院長・学部長 迫田 義博

### 相互提供科目など授業のオンデマンド配信に関する意見照会依頼

学生さんの御意見を聞きたいです。各学年で時間を見つけて話し合ってください、10月3日までに私宛（口頭を希望しますが、文章でも可）に、意見をお聞かせください。10月の教務委員会（10月9日（木）12:15～）で各学年の意見を紹介し、学生、教員双方の理解と、学習効率の向上に生かしたいと思います。お忙しい所、よろしくお願いします。

#### 【背景と現在の状況】

COVID-19以降、相互提供科目（双方の教員が両大学の学生に講義をする）については、全てを録画し、その学期の終わりまで、録画をオンデマンドで視聴可能です。

#### 【授業録画オンデマンドに関する教員アンケート結果（2023年度）】

教員からは様々な意見が寄せられています。

##### <賛成>

- ・学生からの希望があれば対応したほうが良い。

##### <反対>

- ・必要はないと思う。講義に積極的に参加していない学生が見受けられる（出席のため？）。
- ・非常時以外、実施しないほうがよい。

##### <教員の裁量に任せるべき>

- ・オンデマンドを公開するか否かは、各教員の裁量に任せてほしい。
- ・再試対策などで教員が必要と判断したときのみ、オンデマンド公開すれば良い。

#### 【今年度、授業録画オンデマンドの方針は変えない前提で、意見を聞かせて欲しい事柄】

1. このような教員の様々な意見に対して、学生さんは率直にどのように感じているか？
2. 学生さんはオンデマンド配信の必要性をどう考えているか？
3. このような教員の意見を聞いて、授業や予習・復習への取り組みに変化があるか？

**【学年代表へのお願い】**

教員も1つの意見にはまとまりませんでした。ですので、学生さんも1つにまとめることなく、多数派の意見や少数派の意見など、幅広くご紹介いただければ幸いです。

\*可能であれば口頭でのご報告を希望しますが、文章での提出も歓迎いたします。  
口頭の場合には、下記のメアドに連絡頂き、時間を合わせましょう。

連絡先      微生物学教授室 (419) 迫田 義博  
メール      XXX vetmed.hokudai.ac.jp